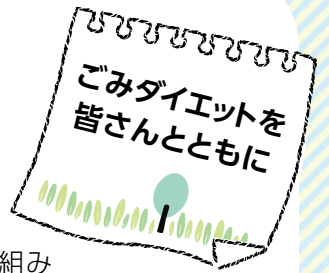


# みんなで一緒に！ つづける、つなげる、ごみ減量



昨年度に行った「家庭ごみ10%減量化キャンペーン」。ごみを減らす取り組みは、少しずつ定着してきています。ごみ減量の状況について報告します。

【問い合わせ先】環境課 ☎0968(25)7217

## 継続してごみ減量を

市では昨年度「家庭ごみ10%減量化キャンペーン」を行い、さまざまな啓発活動に取り組んできました。

今年度も引き続きごみを減らす取り組みとして、生ごみの水切りや食材の買いすぎをなくしたり、紙や布類のリサイクル推進を呼びかけています。また、缶や瓶など、有価物を回収する団体へ奨励金を交付する制度「資源ごみ（有価物）回収団体奨励金」を広報きくち6月号で紹介。その結果、本年4月から9月までに、延べ33団体が52回の有価物回収活動（廃品回収）を行いました。回収した有価物は約74トに上り、市全体のごみの削減につながっています。今年度の市全体の可燃ごみ排出量を平成28年度と比較すると、削減率は約3%。ごみを減らす取り組みは、少しずつ定着してきています。

市では、さらにごみ減量を進めるため、忘年会シーズンに合わせ、会食や宴会で最初の30分と最後の10分は料理を楽しみ、食べ残しを減らす「30・10運動」を推進していきます。「継続した活動でごみ減量を」。今後も一緒に、ごみ減量の取り組みを続けていきましょう。

## 市全体で排出される可燃ごみ量の比較と減量の状況

平成28年度(4月～9月)	令和元年度(4月～9月)
6,621ト	6,401ト
平成28年度と比べると…	-3.32%(-220ト)

\*市全体で排出される可燃ごみ量には、家庭系ごみだけでなく、飲食店などから出される事業系ごみも含まれています。

## 「30・10運動」普及啓発用POP

※環境省HPより

ダウンロードはこちら↓

What's 3010?  
宴会における大量の食品ロスを減らすため

最初の30分 最後の10分

箸で食べる時間を短くしましょう。それが3010運動です。

POPを環境省ホームページからダウンロードできます。使用許可の申請は必要ありません。ぜひ店頭でご活用ください。

## 引き続き、ごみ削減にご協力ください！

### ① 生ごみは水切りをしましょう

生ごみの約80%は水分です。水切りをするだけで約10%減量できます。また、果物の皮など、水分が多いものは、細かく切ると水切りがしやすくなります。

### ② ごみ出しのルールを守りましょう

缶・瓶や古紙などは、「ごみ」ではなく、地区の廃品回収などで「有価物」として出しましょう。「資源ごみ（有価物）回収団体奨励金」制度を活用しましょう。

### ③ 食べ残しを減らしましょう

とくに忘年会シーズンは、会食や宴会が多くなってきます。「30・10運動」を進め、最初の30分と最後の10分は率先して料理を楽しみ、食べ残しを減らしましょう。